ISSN 1882-4447

九州大学
KYUSHU UNIVERSITY

vol.6 Autumn 2011

九州大学情報統括本部

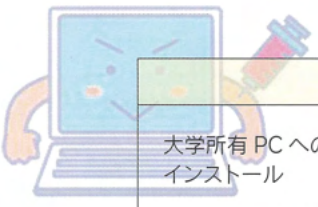
ITだより

セキュリティ対策ソフト
シマンテック アカデミックサブスプリクションプログラム
提供開始しています!

サイト／http://iii.kyushu-u.ac.jp/a-virus/　担当／ソフトウェア事業室　連絡先／E-mail:a-virus@iii.kyushu-u.ac.jp

平成21年6月よりソフトウェア事業室で大学所有PCに対して提供を開始していたセキュリティ対策ソフト「Symantec Endpoint Protection」のサービス提供範囲が、平成23年7月から教職員及び学生の個人所有PCへと拡大しています。対応OS、インストール方法等につきましては、当事業室ウェブサイトに掲載していますので、URLをご参照ください。

利用範囲、権限などは当事業室が提供している他のソフトウェア・サービスと異なる部分があります。ご利用にあたっては、必ず下記の表および当事業室ウェブサイトをご確認ください。



Symantec.

	学生の皆様	教職員の皆様
大学所有 PC への インストール	インストールできません。	全学共通ID(SSO-KID)を所有する全ての教職員は、台数無制限でインストールできます。
個人所有 PC への インストール	1人につき1台のPCに対して、1ライセンスをインストールできます。	直接雇用の教職員1人につき1台のPCに対して、1ライセンスをインストールできます。 (SSO-KIDが「a」で始まる派遣職員等の皆様はご利用になれません)

目　次

- セキュリティ対策ソフト シマンテック アカデミック サブスプリクションプログラム 提供開始しています!
- 九州大学無線LANアクセスサービスkitenetの設定変更ならびに不具合について
- 九州大学ファイル共有システム
- 九州大学Web学習システム
- Handbook Studio iPhone/iPad/Android端末用コンテンツ作成・閲覧システム
- 全学共通IDでの認証エラー(SSO-KIDと学生ID)
- あなたの論文を読みたい人がいます～機関リポジトリQIRへの論文登録のおすすめ～
- 九州地区国立大学九重共同研修所及び九大山の家のネットワークが高速に!

九州大学無線LANアクセスサービスkitenetの設定変更ならびに不具合について

サイト／http://www.nc.kyushu-u.ac.jp　担当／ネットワーク事業室　連絡先／Tel:092-642-2309 E-mail:n-room@iii.kyushu-u.ac.jp

九州大学無線LANアクセスサービス（**kitenet**）の認証方式を8月30日に変更しました。これにより、今までよりもID/パスワードの扱いがより安全になるとともに、従来 Windowsで使用するため必要だったSecureW2が不要になりました。また、iPhone、iPadやAndroid端末の設定も楽になりました。

ただし、この変更に伴い、下記のとおり接続設定の方式も変更になりましたので、お手数ですが、ご対応をお願いします。端末の具体的な設定方法につきましては、**http://www.nc.kyushu-u.ac.jp**をご覧ください。

【接続設定の変更】

	新	旧
EAP	PEAP	TTLS
認証プロトコル	MSCHAPv2	PAP

なお、認証方式の変更に伴い、パスワードの変更が必要になる場合があります。kitenetのご利用で、認証が成功しない場合は、パスワードを変更してみてください。それから、IDには必ず、「**@kitenet**」というRealmを忘れないようにしてください。パスワードの問題、Realmの指定忘れにより、接続できない利用者が多いようです。

後期になりまして、kitenetの利用者が急増し、インターネットアクセス、接続の不具合が各地区で発生しており、ご迷惑をおかけしています。情報統括本部では、今後、kitenetのインターネット接続部への高速ルータの導入、無線電波の干渉による接続トラブルを軽減する方策を検討、実施する予定です。

また、kitenetに関する質問等はお気軽に**n-room@iii.kyushu-u.ac.jp**へお寄せください。

九州大学ファイル共有システム

サイト／http://www.m.kyushu-u.ac.jp/　担当／全学基本メール事業室　連絡先／Tel:092-642-2306 E-mail:query@m.kyushu-u.ac.jp

ファイル共有システムとは

メールでファイルを送りたい時に、ファイルが大きすぎて送れなかったり、添付するファイルが多くて手間がかかったり、届いたメールにたくさんのファイルが添付されていて、一つずつ保存するのが面倒だったりしたことはないでしょうか。ファイル共有システム（**Proself**）を使うと、そうした悩みを一気に解決できます。

ファイル共有システムは、ファイルをサーバ上のある場所に置き（アップロード）、その場所を表すURLを相手にメールで送ることでファイルを受け取る（ダウンロード）仕組みです。セキュリティ向上のためにパスワードも付けられます。

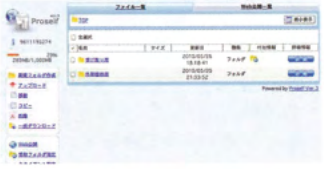
システムの制約として1アカウント当たりの総ファイル容量を**1GB**、保存日数を**90日間**（4週間から延長しました！）にしています。複数のファイルを一括アップロード・ダウンロードする機能もあるため、簡単に複数のファイルのやりとりができます。

なお、ファイル共有システムはSSO-KIDを持つ九州大学の職員と学生IDを持つ学生なら誰でも使用できます。

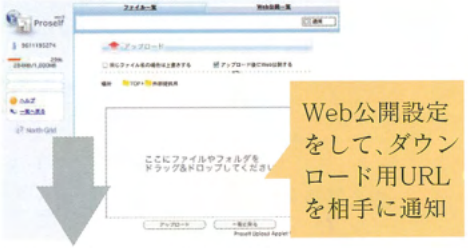
使い方

1. https://storage.iii.kyushu-u.ac.jp/にアクセス
2. SSO-KID/学生IDとパスワードで認証

3. ファイル操作画面例



4. ファイルアップロード画面



5. ファイルダウンロード画面

詳細は、**http://www.m.kyushu-u.ac.jp/storage/**を参照ください。

九州大学Web学習システム

サイト／http://webct.kyushu-u.ac.jp/　担当／教育支援事業室（eラーニング支援室）　連絡先／Tel:092-642-7526 E-mail:webct@iii.kyushu-u.ac.jp

2012年4月から新Web学習システムに移行します

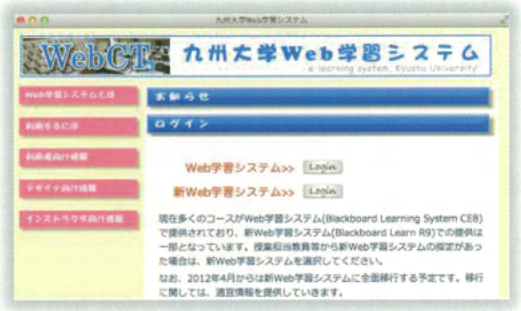
情報統括本部では、Webを利用した学習支援システムとして、現在Blackboard Learning System Campus Edition CE 8.1（旧WebCT CE8）を提供していますが、2012年4月から、後継のBlackboard Learn R9.1に移行します。

現在多くのコースがWeb学習システム（Blackboard Learning System CE8）で提供されており、新Web学習システム（Blackboard Learn R9）での提供は一部となっていますが、授業担当教員等から新Web学習システムの指定があった場合は、新Web学習システムを選択してください。

移行に関する情報は適宜提供していきます。

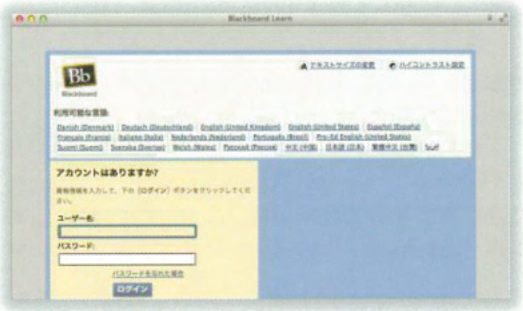
使い方

1. http://webct.kyushu-u.ac.jp/にアクセス



新Web学習システムを選択

2. SSO-KID/学生IDとパスワードで認証



詳細は、**http://webct.kyushu-u.ac.jp/**を参照ください。

Handbook Studio

iPhone/iPad/Android端末用コンテンツ作成・閲覧システム

サイト／http://handbook.iii.kyushu-u.ac.jp/　担当／教育支援事業室（eラーニング支援室）　連絡先／Tel:092-642-7526 E-mail:handbook@iii.kyushu-u.ac.jp

Handbook Studioを導入

Web学習システムは時間や場所を問わずに学習できるシステムであるものの、PCとネットワークが必要です。

最近では、スマートフォン端末・スマート端末を利用して手軽に学習したいという要望から、モバイル環境での学習システムとして、iPhoneやiPad、Android端末で手軽にコンテンツを作成・閲覧できるインフォテリア社のHandbookを導入しています。

詳細は、**http://handbook.iii.kyushu-u.ac.jp/**を参照ください。

全学共通IDでの認証エラー（SSO-KIDと学生ID）

サイト／http://sso.kyushu-u.ac.jp/　担当／認証基盤事業室　連絡先／Tel:092-642-7234 E-mail:id-room@iii.kyushu-u.ac.jp

九州大学全学共通IDとは？

・学内情報サービスで共通に使える利用者IDです。
・職員向けの全学共通IDが、「SSO-KID」です。
・学生向けの全学共通IDは、「学生ID」です。
　学生IDは学生番号（学籍番号）に基づくものになっています。

全学共通IDで利用できるサービス

図書館入館・図書貸出	どこでもきゅうと（電子ジャーナル）	教育情報システム	学生ポータル
学生基本メール	全学基本メール（職員）	kitenet（無線 LAN）	全学ライセンスソフト
WebCT（Web 学習システム）	NetAcademy2（英語学習・言語文化研究院）	九州大学シラバス（教員）	学務情報システム（学務部）
スペース管理システム（施設部）	大学評価・教員業績評価支援システム	IC 職員証 Web 申請	事務用計算機システム（事務用 LAN 接続端末の認証）

各サービスのログインに失敗する場合

　各サービスで、ログインに失敗する場合、下に示す「ログインデモ」で、自分のIDとパスワードが正しいかを確認ください。
・ログインデモに失敗する場合、IDまたはパスワードの入力誤りになります。パスワードを忘れた、覚えていなかった、などの問題については、認証基盤事業室へご連絡ください。パスワード初期化などの対処を行います。
・ログインデモで認証は成功するのに、各サービスが使えない場合は、そのサービス担当者へ連絡し、対処していただくようお願いしてください。

あなたの論文を読みたい人がいます

～機関リポジトリQIRへの論文登録のおすすめ～

サイト／https://qir.kyushu-u.ac.jp/　担当／図書館連携事業室　連絡先／ Tel:092-642-2342
E-mail:qir@lib.kyushu-u.ac.jp

リポジトリとは？

・学術論文等の研究成果を保存・公開するシステムです。研究機関ごとの研究成果に関するものは「機関リポジトリ」と呼ばれます。
・九州大学では、機関リポジトリ「**QIR**」を運営しています。登録コンテンツ数は、17,000件を超えています。

リポジトリが目指すもの

・インターネットを通じ、研究成果を全世界の人に無償で提供します。
・研究成果の社会還元を、昨今の電子ジャーナル購読料高騰などの経済的状況に左右されない形で実現します。

リポジトリへの論文登録のメリット

・登録された論文は恒久的に保存されます。
・Google、Google Scholar、CiNiiなどから研究成果が参照され、本文へアクセスされる機会が増えます。
・アクセス履歴を保存しています**（著者に有用な知識発見を目指して、解析を行う予定です）**。

あなたの論文も、QIRに登録しませんか？

QIRへの論文登録の方法

♪ご自身で登録

・QIRサイトよりユーザー登録を行い、登録フォームをご利用ください。

どちらかをクリックします→ ➤ 文献の投稿 ➤ ユーザ情報編集

・ユーザー登録完了後、「文献の投稿」をクリックしてログインを行い、案内に従って書誌情報の入力と本文ファイルをアップロードします。

♪図書館による代行登録

・「qir@lib.kyushu-u.ac.jp」へpdf等、本文ファイルを直接お送りください。
・ハードコピーを学内便でお送りくだされば、電子化も行います。
・研究室等で独自の論文サーバをお持ちの場合は、定期的なクローリングによる自動登録も可能です。
・**雑誌等に発表された論文のうちQIRに登録可能なものを、メールでお知らせし、簡単に登録できるサービスを開始する予定です。**

ご存じですか？
著作権ポリシーの確認は図書館職員がお手伝いします。多くの学術協会や出版社が、リポジトリでの著者版の公開を認めています。

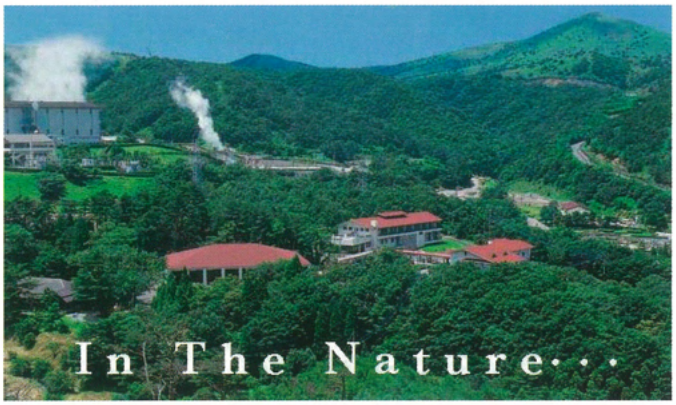
研究者情報データベースとのリンク

・九州大学研究者情報の「研究業績」のリストに表示されるアイコンから、書誌情報を再利用して登録し、研究者データベースからQIR上の本文へ直接リンクさせることもできます。

九州大学学術情報リポジトリ（QIR）

外部サイトからリポジトリへリンク

九州地区国立大学九重共同研修所及び九大山の家のネットワークが高速に！



九重共同研修所は、九州地区の国立大学の教職員及び学生のための研修施設として、昭和43年7月に開設されました。また、九大山の家は、九州大学の教職員及び学生のための施設で、平成17年8月にリニューアルオープンしました。両施設とも、恵まれた自然環境の中で、心身ともにリフレッシュし、豊かな想像力と発想力を育み、研修に集中できる施設です。

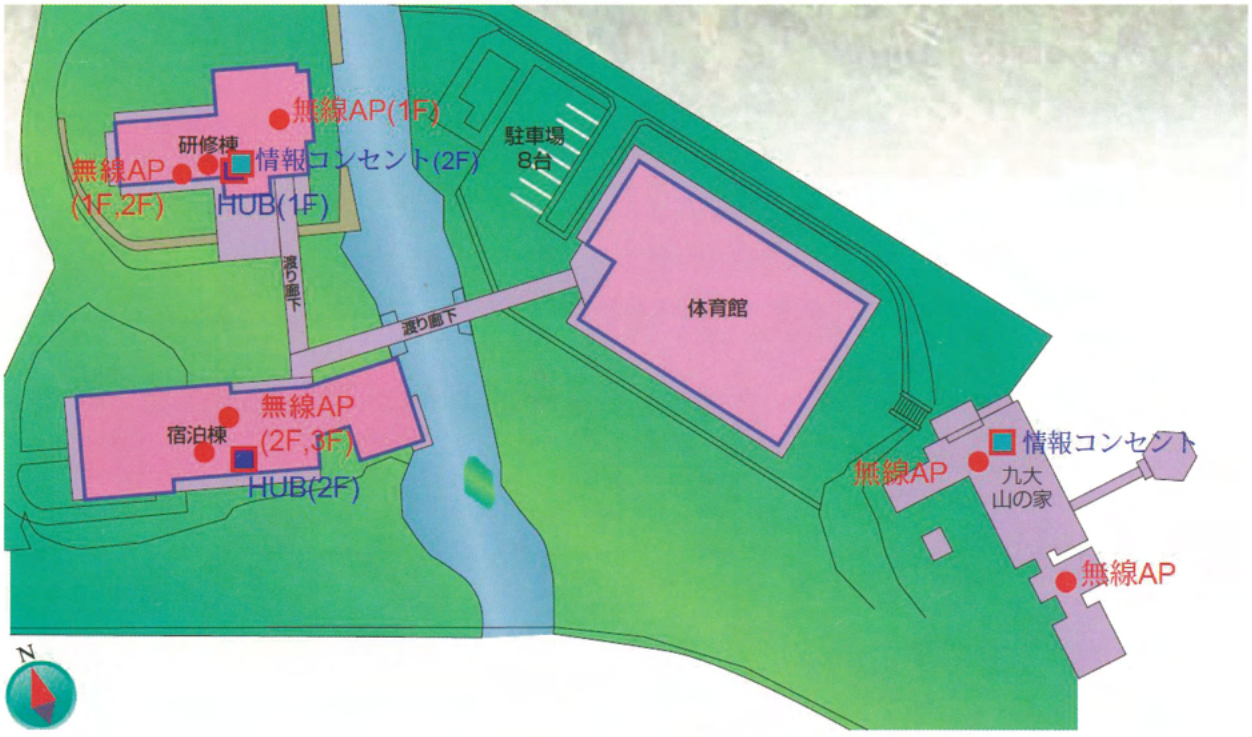
このたび、施設を管理する学務部に技術支援を行い、全面的に九重共同研修所及び九大山の家のネットワークをリニューアルし、ブロードバンドインターネットの利用が可能になりました。平成23年9月より施設の主要な場所において、インターネット（無線、有線）※の利用が可能になっています。

なお、施設の利用にあたっては、事前に申し込みが必要です。その上で、ネットワークの利用に必要なアクセスキーの発行を現地（担当：管理人）で受けてください。

詳細は下記にお問い合わせ願います。

学務部学生生活課生活支援係

電話：092-642-2246　ホームページ http://www.kyushu-u.ac.jp/student/facilities/index.php



※山の家では、本学のキャンパスネットワークとは異なる商用インターネットサービスに接続しています。
九大からのみアクセス可能な情報の閲覧などはできませんので、ご注意願います。